

# 港中だより



いのち輝かせ

未来を創る 生徒の育成

第4号令和6年7月18日

## 1 学期 生徒たちの振り返り



「東京と港の違いを見つけることができました。港の良いところは、人とのつながりが深く、あいさつをしたら返してくれるなど、親切な人が多いことです。また、自然が豊かで生き物が多いことだと思いました。」

「修学旅行で得たことは、家が落ち着くということ、友達といると楽しくて幸せだということ、旅行はどこへ行くかではなく、誰と行くかが大切だということです。」 『3年修学旅行』より

「演奏の中でのヴァイオリンの音色に感動しました。弦楽器の中でも小さいヴァイオリンで、あんなにも力強い強弱と、リズムに乗ってしまいそうな素早いテンポで聞き入っていました。」

Thank you for your wonderful performance today!!!」

『1年おんぶの祭典』より』



「トライやる・ウィークを通して接客の難しさがよく分かった。商品を運ぶことや案内などは素早くできたが、急に質問をされたときに何も答えることができなかった。臨機応変な対応ができるようになりたい。また、魚をさばいて調理もさせてもらった。魚は苦手だけど自分で作ったものはとてもおいしかった。」 『2年トライやる・ウィーク』より

「浜清掃」  
たくさんのご支援ご協力  
ありがとうございます



「人工物は毎年と同じような小さいプラスチックやビニールに加えて、ビールの缶や酒ビンなどのゴミが多かった。ふれあいタイムでは楽しく交流することができた。」 (3年)

「小学生や保護者の方ともコミュニケーションをとって協力して活動できた。大きな木を小学生4人くらいで運ぶことができてよかった。」 (2年)

「最初の方は、個人で人工物をちまちまと拾っていたけど、最後は地域の人と協力して流木を拾えた。協力して拾ったら達成感があり、大きいものを拾えた時はうれしかった。」 (1年)

「豊岡市は兵庫の中で一番広い市で、もともとは6つの地区があったのが合併して今の豊岡市になったと分かりました。また、もともと文化等が違うため、合併するのは難しいということを知りました。観光スポットのどれも地域の特徴をいかしていると分かりました。」

『3年市長講話』より

修学旅行、トライやる・ウィーク、わくわくオーケストラ、おんぷの祭典、浜清掃等、たくさんの体験活動の中で、生徒たちは、学び、見つめ、考えることができました。学校外との接点を広げ、強めることは、生徒の挑戦する心を育てています。

## 地域の皆さん いつもお世話になっています



↑ きれいなお花を届けて  
いただきます

← 漁協の皆さんによる  
地域食材を使った料理教室  
他にも、校門前の学校碑周辺の植木も  
いつも整備していただいています

## 1学期が終了します

但馬総合体育大会が終わりました（吹奏楽部はコンクールを控えています）。「3年生にとっては集大成となる大会です。部活動は、3年間、仲間と取り組み続けた貴重な経験です。但馬総体では、自分自身の成長、チームの成長、仲間の成長を感じながら、存分に楽しんでプレーしてほしい」と、壮行会で全校生に伝えました。但馬総体では、3年生だけでなく、全力を出し切ろうと集中する姿が随所に見られました。“一生懸命な人（プレー）を見ると、一生懸命に応援したくなる” そんなプレーの連続でした。（大会結果は次号でお知らせします）

保護者・地域の皆さん、7月20日（土）から夏休みが始まります。1年生から3年生まで、それぞれ学年に応じて、休み中の計画を立て準備をしてきました。生徒たちの願い通りの時間が過ごせますように後押しをお願いします。

お気づきのことがありましたら、学校までお知らせください（電話 28-2444）。

## 7・8・9月の主な行事

- |                              |                   |
|------------------------------|-------------------|
| 7月18日（木）給食最終日・PTA役員会         | 7月19日（金）1学期終業式    |
| 7月28日（日）吹奏楽コンクール             |                   |
| 8月13日（火）～15日（木）閉庁日           | 8月19日（月）1、2、3年登校日 |
| 9月2日（月）2学期始業式                | 9月3日（火）実力テスト      |
| 9月21日（土）小中合同運動会（24日（火）振替休業日） |                   |